

# 株式会社 OM フーズ サステナブル経営支援ローン 評価レポート

評価日: 2025 年 12 月 5 日

株式会社北洋銀行  
札幌西支店

## 1. 基本情報

企業名	株式会社 OM フーズ	
代表者名	三國 成能	
本社所在地	北海道札幌市中央区南4条東4丁目11番地	
資本金	5 百万円	
従業員	22 名 (2025 年 11 月現在)	
業種	飲食業	
事業内容	飲食店 3 店舗の運営、オンラインショップ運営	
沿革	2013 年 9 月 2015 年 6 月 2018 年 5 月 2024 年 2 月 2024 年 4 月 2026 年初旬	当社設立 札幌二条市場内に「大磯」開店 「海鮮焼小屋大磯」開店 「大磯 3 号店」開店 「海鮮焼小屋大磯」をリニューアルし「大磯 2 号店」開店 大磯 3 号店 2 階にジギスカン店オープン予定

### ■ 大磯本店外観と看板メニュー「三色丼」



出所: 株式会社 OM フーズ提供資料

## 2. 経営理念

### 経営理念

私たちは、一皿に真心を込めてお客様に喜びを届け、仲間と共に成長し、地域に誇れる会社・お店を実現します。

### 社是

**誠実** すべてのお客様と仲間に誠実である  
**挑戦** 変化を恐れず、新しい価値を生み出す  
**感謝** 食材・お客様・仲間に感謝を忘れない

### 7つの行動指針

- 一、私たちは「一皿一会」の精神で、お客様一人ひとりに誠意を込めて接します。
- 一、私たちは「食材の声」に耳を傾け、最高の状態で料理を提供します。
- 一、私たちは「挑戦」と「変化」を恐れず、常に前向きに歩みます。
- 一、私たちは「従業員の幸せ」を大切に、誰もが誇りを持って働ける職場をつくれます。
- 一、私たちは「現場主義」で仲間と共に最良のサービスを追求します。
- 一、私たちは「清潔・整理整頓・時間厳守」を徹底します。
- 一、私たちは「地域の顔」としての自覚を持ち、地元と共に成長します。

株式会社 OM フーズ(以下当社という)は、2025 年に経営理念を刷新した。「一皿一会、心を尽くす」のスローガンのもと、お客様に北海道産の新鮮な食材とおもてなしの心を届けることを使命としている。札幌二条市場という観光客が多く訪れる立地でありながら、地元のお客様にも愛されるお店づくりを目指し、日々成長を続ける企業である。

### 3. 事業概要

当社は札幌市中央区に本社を置き、「札幌二条市場」内で飲食店「大磯」3店舗を運営している。新鮮な北海道産の魚介類を中心に扱い、看板メニューである「大磯丼」などの海鮮丼や、刺身、焼き魚、自家製干物などのほか、カニグラタンなど自家製の一品料理を提供している。独自の仕入れと目利きから、上質な海産物をリーズナブルな価格で提供可能な体制を構築している。飲食店運営のほか、オンラインショップでの海産物販売も行っている。多様なお客様ニーズに対応するため、「大磯」3店舗はそれぞれが異なるスタイルで営業を展開。旗艦店である本店は43席の広々とした空間と早朝からの営業が特徴。2号店は団体客やファミリー層に対応可能なテーブル席が中心。3号店は一名からでも利用しやすいカウンター席をメインとしている。料理の美味しさだけでなく、「人の温かさ」も商品の一部であるという接客の基本姿勢を従業員全員が徹底することで、顧客満足度の最大化を目指している。

当社はサステナブル経営の実践を中長期的な重要戦略と位置付けており、行動指針に掲げる「私たちは『食材の声』に耳を傾け、最高の状態で料理を提供します」の通り、運営する店舗では「地産地消」をテーマに北海道産の新鮮な食材を厳選し提供している。また各店舗で使用する食材は仕入から仕込み、下処理をセントラルキッチンに集約。これにより適時適切な在庫管理と品質管理が可能となっているほか、食材を極力余すことなく提供可能な体制となっており、フードロスの削減にも寄与。サステナブルな取組を実践している。今後の取組みとして、温室効果ガス排出量の測定ツール導入を予定しており、自社の企業価値向上とともに、持続可能な社会の実現を目指している。

#### ■ 大磯2号店(左)と3号店(右)内観



出所：株式会社 OM フーズ提供資料

当社は、行動指針に掲げる「私たちは『従業員の幸せ』を大切に、誰もが誇りを持って働ける職場をつくりたい。」の通り、当社で働く人材を事業運営上の最も重要な財産と位置づけている。従業員が守るべき社内規則として、2025年に「ハウスルール」を策定。接客、あいさつ、身だしなみ、言葉遣いなど多岐にわたる項目について定められており、定期的に社内研修を実施。従業員全員が気持ちよく働ける環境を整備することで、サービス品質の向上を図っている。また、「現場主義」の理念のもと、スタッフの意見を常に店舗運営に反映させている。例えば、海鮮丼の盛付けをリニューアルするにあたり社内コンペを実施するなどボトムアップ型の組織体制により活気のある店舗づくりが行われており、それが社員エンゲージメントの向上および当社の持続可能な成長にもつながっている。今後の取組みとして、社員のエンゲージメントの可視化を行い、継続的に向上を図ることで、更なる従業員満足度の向上を目指している。

#### 4. サステナビリティ目標

当社の更なる企業価値の向上と、持続可能な開発の実現にむけた社会課題を踏まえ、以下のサステナビリティ目標を設定した。この目標は、当社の事業エリアである北海道が持続的に発展し、魅力ある地域を創り上げていくために策定した「北海道総合計画(2024)」などを参照し、設定したものである。目標達成への企業行動を通じて、当社のプレゼンス向上と地域社会が目指す姿の実現に貢献するものであり、目標は有意義である。

##### (1) 環境面におけるサステナビリティ目標

重要課題	脱炭素社会実現への貢献
目標・KPI	温室効果ガス排出量の可視化を実施する。
関連するSDGs	 

##### (2) 社会面におけるサステナビリティ目標

重要課題	人的資本経営の推進
目標・KPI	役職員のエンゲージメントの可視化を実施し、継続的に向上させる。
関連するSDGs	 

#### 留意事項

本文書は、北洋銀行が借入人に対して実施する「サステナブル経営支援ローン」に際し、借入人の企業経営とサステナビリティ目標に対する北洋銀行の評価を述べたものです。

本文書に記載された情報は、現時点で入手可能な公開情報、借入人から提供された情報や借入人へのインタビューなどで収集した情報に基づいて、現時点での状況の評価したものであり、当該情報の正確性、実現可能性、将来における状況への評価を保証するものではありません。

北洋銀行は当文書のあらゆる使用に起因して発生する全ての直接的、間接的損失や派生的損害については、一切義務または責任を負わないものとします。

本評価書に関する一切の権利は北洋銀行に帰属します。評価書の全部または一部を自己使用の目的を超えての使用(複製、改変、翻案等を含む)は禁止されています。